

防災

台風や地震などの災害による被害を未然に防ぐ事前の備えや、地域に被害が発生したときに、いち早く元の生活を取り戻す復旧活動を実施しています。



平成16年度入省
防災室 計画係長 下川 泰弘

私の役割

大規模災害に備えるための行動計画策定や防災関係機関との連携、災害被災地へのTEC-FORCEの派遣などの仕事を行っています。

命と暮らしを守る

南海トラフ巨大地震などの最大クラスの地震や津波、台風、集中豪雨等の自然の脅威から住民の命と暮らしを守るやりがいのある仕事ですね。

日常を大切に

日頃から情報共有や周囲との連携を深めるため、コミュニケーションを大切にし、緊急性を求められることが多いからこそ気持ちに余裕を持って仕事に取り組むことを心がけています。

災害発生時の対応

情報の収集・発信



災害時は、被害を防止・軽減するために必要となる降雨の状況など様々な情報を収集するとともに、関係自治体にも情報発信を行います。

水防団の出動要請



台風等の降雨により水害が発生する恐れがある場合には、水防警報により、県を通じて速やかに地域の水防団等へ出動要請を行います。

事前通行規制

台風等の降雨により道路の安全な利用が困難と予想される場合には、利用者の安全確保を優先して事前通行規制を行います。



雪害対策

大雪により、大型車等の立ち往生の発生もしくは大規模な立ち往生が発生した場合には、除雪や車両の移動等を行い、交通機能の回復を図ります。



TEC-FORCE Technical Emergency Control FORCE (緊急災害対策派遣隊)

TEC-FORCE隊員は、全国の地方整備局を主体に任命されており、災害の規模によっては全国から集結します。大規模な自然災害等が発生した際には、被災地の早期復旧を目的に被災状況の把握など様々な活動を行います。



被災状況調査 (河川)



被災状況調査 (道路)



被災状況調査 (土砂災害)



被災状況調査 (建築)



応急対策 (排水作業)



応急対策 (路面清掃)

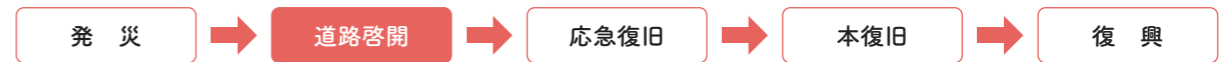
災害発生後の対応

台風や地震などの災害発生後には施設点検を実施し、施設の損傷が確認された場合、利用者の安全を確保した上で、調査・復旧を実施します。

四国広域道路啓開計画

効率的かつ迅速な道路啓開*を実施するため、平成28年3月に「四国広域道路啓開計画」を「四国道路啓開等協議会」にて策定。

*道路啓開…緊急車両等の通行のため、早急に最低限の瓦礫処理を行い、簡易な差込修正等により救援ルートを開けること。特に大規模災害では、応急復旧を実施する前に救援ルートを確保する道路啓開が必要。



【四国おうぎ(扇)作戦】

優先的に啓開するルート「進出ルート」を設定し、扇状に道路啓開を進行

【道路啓開の基本的な考え方】

道路管理者が自ら管理する道路の啓開とあわせ、支援部隊による進出ルートの道路啓開を実施

【四国道路啓開等協議会】【平成27年2月設立】

四国地方整備局、四国管区警察局、陸上自衛隊第14旅団、四国4県、NEXCO西日本四国支社、本四高速、四国4県警察、全国消防長会四国支部、四国4県建設業協会、JAF四国本部、四国電力、NTT西日本四国事業本部、NTTドコモ四国支社

